2007年3月19日
広報部

機密文書の出張細断処理車を開発・発売

平成19年3月19日

会社名　東京都港区浜松町二丁目4番1号
世界貿易センタービル
KYB株式会社
代表者名　代表取締役社長　山本 悟
（コード番号 7242　東証第1部）

このほど、KYB株式会社は、環境製品の新分野として機密文書出張細断処理車を開発・発売しましたのでお知らせ致します。

当社は、自動車や二輪車などの油圧緩衝器（ショックアブソーバ）を生産・販売する国内最大のメーカーですが、コンクリートミキサ車市場においても国内トップシェアを誇っております。このコンクリートミキサ車技術を応用した環境製品として、剪定枝粉砕処理車等を既に世の中にお届けしています。

企業秘密、個人情報保護が重要性を増すなか機密文書の処理、さらにはそのリサイクルに関心が高まってきております。

当社では、永年培ってきた油圧技術と粉砕車技術を取り入れ、機密性、及び、輸送効率が高く低騒音で細断紙片のリサイクル性を高めた環境対応型処理車を開発致しました。

機密文書出張細断処理車「KYBサイダーン」の特色

1. 高い機密性・安全性
   ご依頼人の指定現場に出張し、立会人の目の前で細断処理ができます。機密文書輸送中の事故や紛失などによる機密漏洩のリスクを大幅に減らします。また、細断紙片がドラム内でかく拌されるため、より機密性を高め、安心･安全性を高めました。
2. 高い輸送効率性
   コンクリートミキサ車のドラム、油圧技術により細断紙片を圧縮させることで、効率的な高積載（ドラム容量：6.5m³、積載量：約1,500ｋｇ）を可能にしました。
3. 高い機動性
   狭い場所、大型車侵入禁止の道路にも対応できるコンパクトな3トン車です。お客様が必要な時に必要なだけの処理を出張細断方式で可能としました。この高い機動力により、今後様々な現場での活躍が期待できます。
4. 低騒音
   エンジン回転数を最高1,250rpmに抑え、処理能力約600kg/hを可能にしました。これにより低騒音で処理ができ、オフィス街や住宅密集地など周辺環境に考慮した設計になっています。
5. リサイクル性の向上
   クロスカット方式で細断された紙片（10.5 X 40～80mm）は、ドラム内でかく拌･圧縮され機密漏洩を防止します。また、細断紙片は資源リサイクルとして環境保全に貢献します。

メーカー希望小売価格は2,100万円。目標販売台数は、2007年度10台、2008年度30台を見込んでおります。